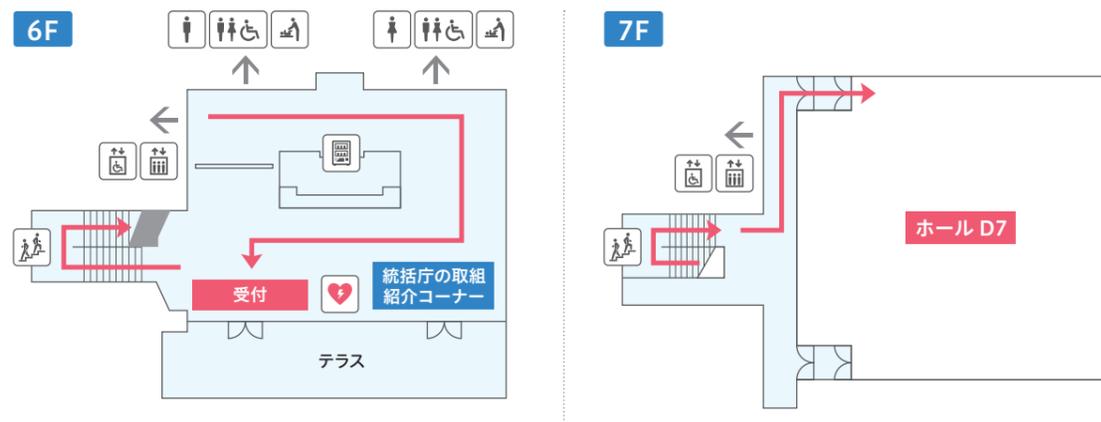




### ◆ フロアマップ



### ◆ 内閣感染症危機管理統括庁公式SNS等はこちら



ウェブサイト



X



Facebook



Instagram



YouTube

### ◆ アンケートのお願い

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。今後の参考にさせていただくため、アンケートフォームよりご意見・ご感想をお聞かせください。

アンケートフォームはこちらから▶▶▶



### シンポジウム

# 新たな感染症危機に いかに備えるか

～国民の生命・健康と生活・経済の両立を目指して～

令和6年1月12日(金)開催 於 東京国際フォーラム ホールD7



内閣感染症  
危機管理統括庁

◆ **岸田 文雄** 内閣総理大臣による挨拶



本日は、内閣感染症危機管理統括庁主催のシンポジウムにご参加いただき、感謝申し上げます。

新型コロナとの長い闘いの経験を踏まえ、次なる感染症危機に備えて万全の体制を構築するため、昨年9月に統括庁を設置いたしました。平時、有事のいずれにおいても、我が国の感染症危機対応の「**扇の要**」<sup>かなめ</sup>として、極めて重要な責務を担います。

有事の際に迅速・柔軟に対応するには、平時からの十分な備えと訓練が極めて重要です。いざというときに備える訓練を行うとともに、新型コロナとの闘いで学んだ多くのことを新たな政府行動計画に活かし、強靱な社会を創っていく決意です。

今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

内閣総理大臣 **岸田 文雄**

◆ **新藤 義孝** 感染症危機管理担当大臣による挨拶



本日は、内閣感染症危機管理統括庁主催シンポジウムにご参加いただき、感謝申し上げます。いつ来るかわからない感染症危機に迅速・柔軟かつ機動的に対応するためには、平時から十分な準備を行うことが重要です。

危機管理の要諦である「訓練でできないことは、本番でもできない」ことを念頭に、昨年10月末から、統括庁設置後初めてとなる感染症危機管理対応訓練を実施しました。

統括庁では、実践的な訓練や、新型インフルエンザ等対策推進会議での議論等を踏まえた政府行動計画の見直しを、今年夏を予定に着実に進め、次の感染症危機に備えた取組の不断の点検、改善を重ねてまいります。

平時の備えの整理と拡充、有事の際のシナリオの整理のほか、新たな科学技術を徹底的に実装させ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るとともに、EBPM、データに基づく政策立案の徹底を通じて、政府行動計画の実効性をさらに高める必要があります。

シンポジウムでは、新型コロナの最前線で奮闘された有識者の皆様に、新たな感染症危機への備えとして、国民の生命・健康と生活・経済との両立に必要なことをご議論いただきます。平時から備える意義等について、ご理解を深めていただく機会となることを願っています。

感染症危機管理担当大臣 **新藤 義孝**

◆ **プログラム**

令和6年1月12日(金)

- 13:15～14:00 | 受付／入場
- 14:00～14:05 | **内閣総理大臣挨拶 (ビデオメッセージ)**  
岸田 文雄 内閣総理大臣  
**主催者挨拶**  
新藤 義孝 感染症危機管理担当大臣
- 14:05～14:30 | **基調講演**  
齋藤 智也 国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長
- 14:30～16:00 | **パネルディスカッション**

◆ **登壇者紹介**

基調講演



**齋藤 智也**

国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長

医師、医学博士、公衆衛生学修士。慶應義塾大学医学部熱帯医学・寄生虫学教室助手・助教を経て、2011年4月より厚生労働技官。厚生科学課健康危機管理対策室、結核感染症課、国立保健医療科学院 上席主任研究官・部長を経て、2021年1月より現職。COVID-19パンデミック発生時には厚生労働省 クラスター対策班で活動。新型インフルエンザ等対策推進会議委員。専門は公衆衛生危機管理、特に感染症の危機管理。

パネルディスカッション (モデレーター)



**稲継 裕昭**

早稲田大学政治経済学術院教授

1983年京都大学法学部卒。大阪市勤務ののち大学教員に。大阪市立大学法学部教授、同法学部長等を経て、2007年から現職。京都大学博士(法学)。専門は、公共政策論、地方自治論、行政組織論。著書に『AIで変わる自治体業務』『シビックテック・ICTを使って地域課題を自分たちで解決する』、編著に『テキストブック地方自治』他多数。公職として現在、総務省「社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会」委員・分科会長、地方税共同機構運営審議会会長、新型インフルエンザ等対策推進会議委員、金沢市DX会議座長など多数。

パネルディスカッション (パネリスト)



**大曲 貴夫**

国立国際医療研究センター 国際感染症センター センター長、国立国際医療研究センター病院 副院長(感染・危機管理担当)



**佐々木 昌弘**

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部長



**鷺見 学**

内閣官房内閣感染症危機管理統括庁 内閣審議官



**奈良 由美子**

放送大学教養学部教授



**福島 靖正**

国立保健医療科学院名誉院長 (前厚生労働省医務技監)



**工藤 成生**

一般社団法人日本経済団体連合会 危機管理・社会基盤強化委員会 企画部会長



**佐藤 好美**

産経新聞社論説委員



**瀬戸 泰之**

東京大学医学系研究科教授



**平井 伸治**

鳥取県知事 全国知事会新型コロナウイルス緊急対策本部長



**村上 陽子**

日本労働組合総連合会 副事務局長